

<p><タイプ1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の偉人を紹介したことで、目標探しの人の範囲が広くなり、難しくなった。 ・「普段からもっと街や人を意識してほしい」という言葉が印象に残りました。 ・寺山修司が俳句や短歌の世界で頭角を現していったことで、俳句や短歌にそのような力があることを知った。 ・日本にはこんなにも多くの素晴らしい方がいることに感動した。 ・一葉日記が気になった。「日記」というものは自分を振り返るのにすごく良いものであると感じた。 ・寺山修司は多くの名言を生み出していた。怒濤の仕事量というテーマでしたが、たしかにすごいと思いました。ノーベル賞を取った根岸英一さんの図解を久恒先生が手直しされてとても良い図になったので、ノーベル賞受賞者よりも久恒先生の方がすごいと感じました。 	<p><タイプ3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「思い出される人よりも、忘れられない人になりなさい。」良い言葉だと思いました。 ・与謝野晶子は独特の表現があり、世界観があるなと思った。来週の漫画家が楽しみです。 ・Youtubeが多めだった。為になった。少し教室が暑かった。 ・昔の人は今の人以上に時間の過ごし方が上手いと思う。与謝野晶子の方が紙幣になるべきだったのではないかと感じた。映像を見るとき画面が小さいので、全画面表示にしてほしいです。 ・今日の登場人物をWikiPediaで調べて研究したい。 ・与謝野晶子と寺山修司、どちらの人物もあまり学ぶ機会がなかったので、興味深かった。 ・Youtubeはいい教材だと思った。 ・一日を大切に過ごせば長く感じる事が大切だと思った。まず早起きをしようと思う。与謝野晶子については、中高時代に習ったが、今回の映像と先生の話で知れて勉強になった。 ・ノーベル化学賞をとった人でも、図解を書くのが下手だった事に驚いた。 	<p><タイプ5></p> <ul style="list-style-type: none"> ・根岸さんの図解を見たときに自分も違和感を感じたので、着実に図解の能力がついてきているなど感じました。先生の講義は本当に為になります。先生も怒濤の仕事量をこなしますか？ ・タモリは様々なモノマネをしていた事は知っていたが、寺山修司までとは。藤本義一などを今の時期に取り上げて欲しい。 ・漫画家や音楽家はどのような偉人なのか、とても楽しみです。 ・与謝野晶子の「君もう死にたもうなかれ」という言葉は知っていたので少し興味がわきました。この人の言葉をもっと調べてみたいと思いました。 ・凄い人は、凄い努力をして、凄い人になったと思った。 ・寺山修司さんの「教育は与えるものではなく、受け取るものである」の言葉に共感しました。
<p><タイプ2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・“少ない仕事量で有名になることはない”というのは納得でした。 ・偉人について知れる自身のためになる非常によい授業だと思う。 ・無人島に行く時に持っていかないもの3つ、先生ならば何を選びますか？私は、家電、本、他人です。 ・寺山修司さんの映像を見て、様々な顔を持っている人物であること、すさまじかったらう人生を送る彼を深く尊敬します。「教育は与えるものでなく、受けとるものである。」は子供たちだけではなく、自分にも向けた言葉なのだろうと思いました。 ・与謝野晶子が、なぜ女性代表みたいになっているのはなぜか、もっと具体的に知りたかった。 ・ノーベル化学賞を受賞するほどの偉人であっても、図で説明するのはあまりうまくない。これは意外とも、当然とも思う。 ・先生に図解の書き方伝え方を学んだ私たちは、ノーベル化学賞受賞者よりも図解での伝達力はあるのかもしれない。 ・根岸英一さんの図解が、うまくない図解だと、まったく気付きませんでした。 	<p><タイプ4></p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生は、テレビや業界で尊敬する方はいますか？ ・与謝野晶子の詩はとてもきれいだと思いました。 ・与謝野晶子の詩は、どれも良い詩であった。 ・与謝野晶子の時代に立ち向かう、今の人には無い姿勢に感銘した。 ・エニアグラムはやはり当たっていた。 ・寺山修司の映画に、強い衝撃を受けた。言葉のセンスが凄いと感じた。 ・寺山修司の演劇は迫力があってすばらしいと思った。与謝野晶子の信念は見習いたいと考える。 ・Youtubeばかりの授業はもう飽きました。 ・樋口一葉さんは中学の頃に調べたが、今回の話を聞いて、やっぱりすごい人だなと思った。 ・現代の言葉で詩を読むより、昔の言葉で読んだ方が味が出ると思った。 ・一人一人面白い感性を持っていて、とてもひかれました。 ・Youtubeの使い方が、この講義を受けてから少し変わった。 	<p><タイプ8></p> <ul style="list-style-type: none"> ・寺山修司さんは広い分野で活躍しており、野田先生にもどこか似ているなと思った。寺山さんの人生を図解してみると非常に面白いと思います。彼に職業を聞くと、「私の職業は寺山修司として生きること」と返答があると思いました。 ・学問の歴史について学ぶ事が最近とても楽しい。分かりやすく、楽しい授業が受けられて最高です。 ・「つまらない本など無い」という言葉が心に残った。 ・今日紹介された偉人たちのタイプを知りたい。 ・与謝野晶子のタイプを知りたい。Youtubeは楽しい。 ・野田名誉学長や寺島学長を取り上げて欲しい。 ・一日を振り返るようになり、自分がその日何をしたら把握するようになりました。生活の改善することに繋がり、学ぶことは多く、時間を上手に使うコツを覚えてきました。 ・ブログをやり先生のように一日を長く感じるようにしたいです。継続は力なり。先生の“今日も生涯の一日なり”を合い言葉にしたい。何かを継続してやってみたい。力をつけたい。

<タイプ7>

- ・与謝野晶子さんが12人の子供を出産していることに驚いた。歌や詩も素晴らしく、私も見習おうと思いました。
- ・樋口一葉記念館にいつかみたいと思った。
- ・タイプ別のアンケートの、もっと先生の解説を聞きたい。
- ・与謝野晶子が24歳から41歳までいつも妊娠状態だったそうで、とてもすごいと思った。尊敬しました。また、樋口一葉が24歳で亡くなっていることにも驚きました。心に突き刺さったのは「才能は生まれつき備わっているもので、徳は努力して養うものです。」という言葉です。
- ・与謝野晶子がたくさんの子供を産み、すごい人生を送っていることが分かりました。
- ・「僕を見てくれた医者にはたくさんいたが、僕という人間を見てくれた医者はただ1人だった。」ハッとしました。
- ・寺山修司の仕事は、先端的で膨大で影響力が強いと思った。「ひきこまれる」という感じがした。寺山修司も太宰治もとにかく仕事量が膨大だと感じた。
- ・寺山修司の「どんな鳥だって想像力より高く飛ぶことはできないだろう」という言葉がその通りだと感心した。
- ・与謝野晶子のエネルギーは、常人のレベルではないと感じた。
- ・偉人と言えば、教科書など紙の上で見ることが多いが、動いている映像で見られたのが新鮮で面白かった。
- ・演劇の映像が衝撃的だった。
- ・与謝野晶子の詩を声で聞いたのは初めてで感動した。
- ・なぜ岩手県は偉人が多いのでしょうか？
- ・Youtube使ったの講義は、非常に分かりやすかった。
- ・大量の仕事をごこなすのはとても難しく、自己を見つめて目的を作らなければならないのだと思う。
- ・樋口一葉の言葉に感動し興味がわいた。
- ・「一葉日記」の言葉はとてもすどく心にさりました。「このような時代に生まれた者として、何もしないで一生を終えてよいのでしょうか。何をなすべきかを考え、その道をひたすら進んでいくだけです。」には感動しました。
- ・日記で得るものの大きさを感じた。一日一日薄っぺらでも毎日続ければ、10年20年後はとても充実した偉大なものとなると思いました。
- ・与謝野晶子は、「子供たちからみたら母親の料理を口にしたことがなく、看病もしてもらったことがない」と資料に書いてあり、それは少し寂しいことだと思った。先週からブログを書き続けています。毎日のことを振り返る時間ができて、今ではブログを書く時間が一日の楽しみになっています。

<タイプ6>

- ・ブログやfacebookなどで日記をつけていきたい。
- ・最終レポートは何枚以上ですか？
- ・寺山修司さんは、異才・鬼才・異星人・聖人と色々な表現をされていて、凄い人だろうと思う。Youtubeを講義に取り入れるのは最先端だと思った。先生は目標にしている偉人はいますか？先生はノーベル賞をとりたいと思ってますか？
- ・久恒教授の一番お気に入りの名言、もしくは人生の参考になっている名言は何ですか？「教育は与えるものではなく、受け取るものである」という名言には感動した。寺山修司を人生の参考にしてみたい。樋口一葉の旧跡に行き、自分の目で見て感じてみたい。与謝野晶子の「みだれ髪」は、少し切なくとてもよい短歌だと思った。
- ・与謝野晶子の「君死にたまふことなかれ」は名作であると思う。私はピアノの経験者なので音楽家についての紹介が楽しみです。
- ・寺山修司の言葉にあった「私にとっての理想の大学は3人、5人の私塾的なものである」に共感した。私が多摩大を選んだ理由の一つが少人数制のゼミ活動があったからです。与謝野晶子に、仕事も家庭も上手にバランス良くしてほしいかと私は思った。
- ・自分には寺山修司のような自己表現の方法がないので、人のためだけではなく自分のためになる武器を身につけていきたい。
- ・寺山修司は衝撃的な人物だった。
- ・寺山修司をもっと深く知っていこうと思った。タモリが人の物まねをするのは意外だった。
- ・寺山修司の作品が独特で惹きつけられた。
- ・多くの仕事をこなしてきた偉人たちは、何を原動力にしてきたのだろう。
- ・今回の講義で初めて寺山修司という人を知った。いろいろな方面で活躍していてすごい。独特の世界観が気に入って、映像に見入ってしまった。自分で考えた図解と先生が考えた図解が似ていたのも、少しは図解を書いたり考えたりする力がついているのかと思いきや嬉しかったです。
- ・暗転を使った劇の表現力に感動した。
- ・寺山修司の劇が迫力があり新鮮だった。名言も心に刺さるものばかり、他の名言よりストレートだと思う。
- ・与謝野晶子は弟思い。寺山修司は演技がすごい。私も毎日ブログか日記を書きたいと思っています。

<タイプ9>

- ・太宰治の「人間失格」を読んだことがある。
- ・樋口一葉は早くに亡くなっていたことを知らなかった。
- ・与謝野晶子の短歌を初めて聞きました。とても美しかった。
- ・大学でも皆が良い意味で知っている人は、多くの仕事量をこなしている。樋口一葉は、名前は知っていたが人生は知らなかった。偉人の人生は圧巻。
- ・たくさん良いところを吸収していきたい。
- ・久恒先生の日記が面白い。
- ・寺山修司の演劇がかなり過激で印象が強かった。
- ・樋口一葉と与謝野晶子の話が印象に残った。もっとくわしく知りたいと思った。
- ・Youtubeで映像を見る講義スタイルは楽しい。
- ・寺山修司の名言で、「教育は与えるものではなく、受け取るものである」の言葉で、どんな場所でも教育が存在し、自分を成長させることができると感じた。
- ・与謝野晶子の短歌がきれい。が、戦争の時代に、人を殺してはいけないと書くなって、すごく勇気のいることだと思えます。素敵な女性だと思いました。
- ・思い出される人になるのではなく、忘れられない人になるというのは心に響いた。与謝野晶子の子供の数にびっくりした。図解は難しいのだと改めて思った。「津軽」という本を知らなかったのでも、読んでみたい。
- ・図解が広まれば良いと思う。寺山さんの人生を図解にしたら面白いと思う。
- ・根岸さんの図解は、私が久恒先生の講義を受講する前のレベルではないかと思われる。寺山修司さんの本を読んでみたい。おすすめの本は何ですか？

<タイプ?>

- ・Youtubeで動画を見るので頭に入りやすい。
- ・先生のお薦めの演劇は？
- ・歴史の授業だけでは教えてもらえない深いところまで教えてもらい、とても面白かった。
- ・名言は自分の行動によって心に響くか響かないか決まるのだと思った。
- ・与謝野晶子に興味を持った。動画で観ることにより、雰囲気がかめしっかり聞くことができた。
- ・与謝野晶子の短歌集を読んでみたい。
- ・名言を残すには、それ相応の歴史を残さないといけない。という言葉に印象を持った。
- ・今の教育環境の良さを感じた。
- ・来週の作曲家、漫画家に興味がある。楽しみ。